



シルバーだより

こおりやま

2018

第96号

(公社)
郡山市シルバー人材センター
〒963-8024
郡山市朝日一丁目29番9号
TEL (024)933-0001
FAX (024)933-0019
URL <http://www.k-sjc.org>
発行：広報委員会



山形 東沢公園のバラ

平成30年度 定時総会 共助会総会が開催されました

開催日時：平成30年5月29日（火）午後1時
開催場所：郡山市立中央公民館 多目的ホール



定時総会の様子（平成30年5月29日） 於：郡山市立中央公民館多目的ホール

— 目 次 —

■ 定時総会・共助会総会報告	2	■ 講習会報告	7
■ 平成29年度事業の概要	3	■ 安全委員会だより	8
■ 定款・規程の改正	3	■ 研修視察来訪	9
■ 議案書の訂正	4	■ 憇の広場だより	9
■ 平成30年度事業計画の概要	5	■ 共助会便り	10
■ 理事会報告	5	■ 新役員のあいさつ	11
■ 委員会報告	6	■ 会員の広場	14
■ 相談役会議の開催	7	■ 事務局だより	15

平成30年度 定時総会

共助会総会報告

公益社団法人郡山市シルバー人材センターの平成30年度「定時総会」と「共助会総会」が、郡山市長はじめ、ご来賓の方々をお迎えして5月29日(火)に「郡山市立中央公民館多目的ホール」で会員1,816名(うち委任状及び議決権行使書1,457名含む)の出席の下、盛大に開催されました。



祝辞を述べる郡山市副市長

○定時総会

定刻午後1時、職員六角係長の司会で進行。木村理事長の挨拶に引き続き、ご来賓の郡山市長、郡山市議会副議長、郡山公共職業安定所所長の皆様方にご祝辞を頂きました。



選出の佐藤栄子定時総会議長

議事として監事の監査報告に続き、第1号議案から第5号議案が上程され、相樂常務理事(事務局長)の説明に対し、会員から質問が出され、説明後5議案とも満場異議なく原案の通り可決承認されました。

続いて、議事の報告事項2件が報告され、全ての議事は終了。

議長は退任となり、その後休憩を挟み臨時の理事会が開催され、理事長、副理事長、常務理事が新役員の互選により選定されました。総会は再開され新役員の紹介後、代理理事長木村忠雄が挨拶に立ちました。

去る5月20日の「NHKスペシャル縮小する日本」でシルバー人材センターが取り上げられ、派遣依頼の急増などが紹介されておりました。また、不足する労働力を外国から技能実習生に依存するなどの実態が報道され、近年の有効求人倍率の高止まりなどに見られるように、労

の満場一致で選出され議事に入りました。

統いて議長には佐藤栄子氏が議場なわれ26名の会員・役員の方々が受賞され総会は幕を落としました。

○理事長挨拶

平成30年度 公益社団法人郡山市シルバー人材センター定時総会にあたり、ご挨拶申し上げます。

日頃会員の皆様方には、センターの事業運営に対し、大変なご努力とご支援・ご協力を頂いておることに、衷心より敬意と感謝を申し上げます。

本日、ご来賓の皆さま方には、大変にお忙しい中ご臨席を賜り、多くの会員各位のご出席のもと定時総会が開催できることに対し、心から厚く御礼を申し上げます。

さて、国内では、主要な企業が主な輸出入等の業績により、大幅な利益を確保する中、昨今は空前の入手不足と言われ、特に、製造業、サービス業界、輸送、警備業界などにおいては、その深刻度が一層増してきております。

このように、会員皆様方の地道な努力が地域社会から支持、評価された結果の賜物であると、改めて感謝申し上げる次第であります。

さて、これから日本の人口の減少時代を迎えることが確実視されおり、ますます高年齢者の活用が求められ、活躍の場が広がつて行くと思われます。

そのような中、私たちは、会員のみなさまと共に、時代の変化に柔軟



挨拶に立つ木村忠雄理事長

働力不足は、労働市場においては、売り手相場の様相となっております。

に対応して、地域社会の負託に応え、活性化に寄与して参りたいと存じます。

本日ご参集の会員の皆様、また、都合により出席出来なかつた会員の皆さまに於かれましても、市民に愛され、魅力あるセンターを目指し、市民から信用と信頼を得て、地域社会に微力なりとも貢献出来ますよう、なお一層のご協力をお願ひいたす次第でございます。

最後に、ご来賓の皆さま方と会員皆様のご健勝とご多幸を祈念し、また私達のシルバー人材センターの更なる発展を祈念し、挨拶と致します。

理事・監事名簿

役職名	氏名	備考
理事長	木村 忠雄	代表理事
副理事長	佐藤 葵子	代表理事
常務理事	相樂 利次	業務執行理事
理事	橋本 真紀	
理事	草野 邦子	
理事	藍原 八郎	
理事	渡辺 洋子	
理事	土屋 竹次郎	
理事	長峯 義雄	
理事	藤澤 務	
監事	斎藤 正夫	
監事	渡辺 貞子	



選出の藍原八郎共助会総会議長

議事として監事の監査報告に続き、第1号議案から第4号議案が上程され、相樂事務局長が説明し、4議案とも満場異議なく原案の通り可決承認され、全ての議事は終了。議長は退任となり、その後休憩を挟み臨時の幹事会が開催され、副会長、庶務会計が新役員の互選により選定されました。

最後に会長木村忠雄が挨拶に立ち、総会は終了しました。共助会では、今年度も会員のみなさま方に、楽しい企画を発信して参ります。

定時総会に続き、六角係長の司会で進行。木村会長が挨拶。議長には藍原八郎氏が満場一致で選出され、議事に入りました。

役職名	氏名	備考
会長	木村 忠雄	センター理事長
副会長	佐藤 葵子	
庶務会計	鈴木 ミキ子	
庶務会計	橋本 吉子	
幹事	宮下 イシ子	
幹事	増子 正恵	
幹事	長尾 京子	
幹事	佐久間 禮子	
幹事	小西 洋子	
幹事	堀田 春子	
幹事	原 富紀夫	
監事	行方 秀夫	
監事	横山 洋子	

共助会 役員名簿

平成29年度事業の概要

(平成30年3月31日現在)

・会員数 2,217名

(男性1,331人 女性 886人)

・受託事業 契約件数・金額 合計

件数 7,579件

金額 9,000,229,558円

就業実人員 1,778人

就業率 80.2%

(前年比 101.2%)

金額 15,971,594円
(うち公共) 件数 1,195件
(うち企業等) 件数 1,418件
金額 4,392,223,970円
(前年比 102.6%)

(うち個人) 件数 5,892件
(前年比 101.5%)

定款・役員報酬規程の改正

○定款 (役員の欠格事由)

第23条 次のいずれかに該当する者は、この法人の理事又は監事となることができない。

(1) 一般社団・財團法人法第六十五条第一項各号に掲げられた者

(2) 一般社団・財團法人法第六十五条第一項第三号に該当する罪刑又は第四号に該当する刑に処せられる可能性のある罪で起訴されている者

金額 105,901,704円
(前年比 102.3%)
(うち独自事業) 件数 3件
金額 4,531,584円
(前年比 111.9%)

(3) 公益法人認定法第六条第一号

に該当する者

(4) 公益法人認定法第六条第一号

口に該当する罪刑又はハに該当する刑に処せられる可能性のある罪で起訴されている者

2 前項各号のいずれかに該当するに至った者は、当然に、該当時点でのこの法人の役員の資格及び地位を喪失する。

(理事の職務及び権限)

第24条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

(2項以降省略)

※以下、第24条以降の条項繰り下げ

(役員の報酬等)

第27条 理事及び監事に対して報酬等を支給することができる。

附 則

この定款は、平成30年5月29日から施行する。

○役員等の報酬及び費用弁償規程

(報酬等の支給)

職務執行の対価として報酬を支給することができる。

2 常勤役員の報酬は月額とする

3 非常勤役員の報酬は日額とする。役員等には、役員賞与及び退職

手当は支給しない。

(報酬額の決定)

第4条 常勤役員の報酬月額は、別表1「役員等の報酬額」に定める

金額の範囲内として、理事会の承認を得て、決定するものとする。

2 非常勤役員の報酬日額は、別表1「役員等の報酬額」に定める金額の範囲内として、理事会の承認を得て、決定するものとする。

(報酬等の支給日)

第5条 (第1項省略)

2 非常勤役員の報酬は、理事会出席等必要な都度支払う。

(費用)

第7条

2 費用の額は、別表2により予算の範囲内において支給する。ただし、報酬を支給する常勤役員の管内職務に係る費用

別表2 費用の額

(1) 非常勤役員の管内職務に係る費用
2,500円
(2) 役員等の管外職務に係る費用
旅費規程に定める額

(3) その他の費用 実費

別表1 役員等の報酬額

(1) 常勤役員 月額97,000円まで の範囲内
(2) 非常勤役員 理事会 1日につき 5,000円以内 監査 1日につき 7,000円以内

別表2※(費用弁償額)

共助会役員の職務かかる費用 1回につき2,000円

※解説・共助会に、希望すれば55歳以上の個人賛助会員も参加できることとなりました。(別途会費500円)また、運営費から助成金を削除、さらに共助会役員の費用弁償が2,000円に統一されました。

議案書の訂正について

平成30年5月29日に開催された定期総会の席上、質問のあつた事項について次の通り回答します。

16ページの貸借対照表に記載の数字に誤記がありました。

III 正味財産の部

2. 一般正味財産

(うち、特定資産への充当額)

(誤) 当年度..

(正) 当年度..
57,409,303円

(誤) 前年度..

(正) 前年度..
42,626,232円

以上通り訂正してお詫び申し上げます。

(1) 会費
50,126,232円

(2) 寄付金

(3) その他の収入

以上の通り訂正してお詫び申し上げます。

平成30年度事業計画の概要

事業計画

一 基本理念

センターは、定年退職者等の高年齢者の希望に応じた臨時のかつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供することなどにより、その能力を生かした就業その他の多様な社会参加活動を援助して、これら者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

二 運営基本方針

- (1) 公益社団法人としてガバナンス（健全な内部統治）徹底を図る
- (2) 公益目的事業実施の徹底と意識の浸透を図る
- (3) 会員増強とシルバー理念の浸透を図る
- (4) 就業機会の確保・提供を推進する
- (5) 適正就業を推進する
- (6) 会員の安全就業の徹底と安全意識の浸透を図る

- (7) 会員に必要な知識、技術、技能の向上を図る
- (8) 組織体制の活性化と財政基盤の強化を図る

- ト事業の実施
- (7) 高齢者生きいき生活支援事業の実施

- (8) 高齢者在宅生活支援事業の実施

- ◎平成29年度12月定例理事会
(平成29年12月15日開催)

- 【報告事項】
- ・2017年度事業実施状況報告

- (3) 適正就業の徹底、契約内容、就業形態の見直し

- (4) 安全就業の確立

- (5) 労働者派遣事業の実施、推進

- (6) 有料職業紹介事業の実施

- (7) 講習会の拡大、充実

- (8) 就業機会の確保と提供

- (9) 賛助会員の拡大

- (10) その他、目的達成の為に必要な事業の実施

- ◎平成29年度1月定例理事会
(平成30年1月12日開催)

- 【決議事項】
- ・2017年度事業実施状況報告

- 【報告事項】
- ・正会員入会希望者入会承認の件
- ・規程改正の件
- ・職員給与規程
- ・財務（会計処理）規程

- ◎平成29年度2月定例理事会
(平成30年2月15日開催)

- 【報告事項】
- ・2017年度事業実施状況報告

理事会報告

事業計画

一 基本理念

センターは、定年退職者等の高年齢者の希望に応じた臨時のかつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供することなどにより、その能力を生かした就業その他の多様な社会参加活動を援助して、これら者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

二 事業計画

- (1) 会員の確保、増強
- (2) センターの根幹である会員数は、昨年度正会員2,200名、特別会員40名、賛助会員1,100名を確保できましたが、今年度においても最重要課題に会員数の確保を掲げ、更なる拡大を図り増強に取り組んで参ります。
- (3) 就業機会の確保と提供
- (4) 就業機会の確保と提供が会員数と同じく最重要課題が就業機会の確保と提供である為、昨年度伸長した事業量を確保するとともに、国が進める高齢者活用・現役世代雇用サポート事業を実施して就業機会の確保に努め、次の事業を推進します。
- (5) 組織運営体制の充実、財政基盤の強化
- (6) 組織体制の確立、財政基盤の強化及び事務の効率化
- (7) 賛助会員の拡大
- (8) その他、目的達成の為に必要な事業の実施

- (1) 受託事業の拡大・推進
- (2) 独自事業の拡大・推進
- (3) 普及啓発の推進
- (4) 就業開拓提供の充実、推進
- (5) 調査研究の実施
- (6) 高齢者活用・現役世代サポート事業の実施

- ・高齢者活用・現役世代サボー
- ト事業の実施
- ・正会員入会希望者入会承認の件
- ・規程改正の件
- ・職員給与規程
- ・財務（会計処理）規程

- ◎平成29年度2月定例理事会
(平成30年2月15日開催)

- 【報告事項】
- ・2017年度事業実施状況報告

相談役会議の開催及び委嘱

平成30年7月4日、センターの相談役会議が開かれ、事業内容の報告、並びに現在の課題やこれから事業



相談役会議の様子



介護の習得に励む受講生

相談役	久保田	敦	様
相談役	吉田	岳夫	様
相談役	三浦	英一	様
相談役	秋本	元八郎	様

運営指針についてご指導を受けました。
さらに今後2年間の相談役を次の4名の相談役様に再委嘱致しました。

講習会報告

○介護・家事支援サービス講習 (平成30年2月13日～23日) (4日間)

福島県介護福祉会の講師の先生をお迎えし介護の基本から介護技術、疑似体験まで20名の会員が参加して講習を開催しました。



より高度な技能を学ぶ植栽就業者

○植木手入れ講習会

(平成30年6月19日～22日)

逢瀬公園緑化センター及び希望ヶ丘ホームを会場に、植木就業希望者を対象にして、会員の技能向上及び

○植木手入れ就業者講習会 (平成30年4月26日～27日)

逢瀬公園緑化センターを会場に、みどり花壇の阿部先生を講師にお迎えして、現在就業している会員の技能向上を図る事を目的に就業者40名が技能向上に取組みました。

就業者拡大を主眼として会員40名が受講しました。

平成こどものもり公園を会場に、現在就業している会員の技術向上と仕事内容の均質化を図る事を目的に、就業者80名が参加して行われました。

○除草就業者講習会

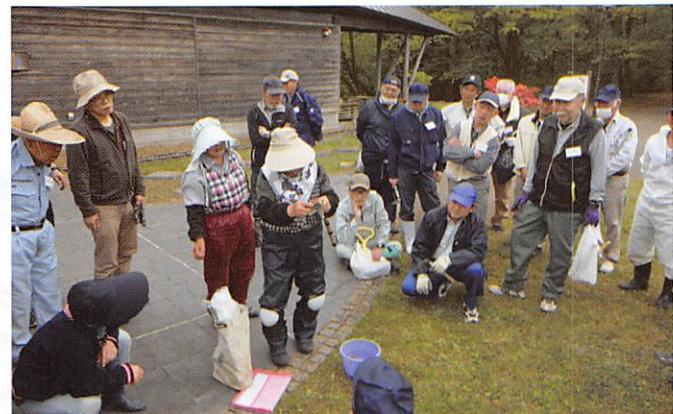
(平成30年4月27日)



植木手入れの技能を習得中の受講者



除草就業者と一緒に集合



鎌の研ぎ方を習得中

平成29年度の傷害・賠償事故は、次のような事故防止対策等を行つたこともあり、事故の減少が見られましたが、まだまだ事故ゼロは遠い課題です。これからも、暑い日々が続きますので熱中症や蜂刺されに充分注意して就業されるようお願いいたします。

平成29年度の事故対策

・蜂駆除スプレーの配布

除草・植木就業者を対象として蜂刺され予防に配布しました。今年度も継続しております。

・転落防止用ベルトの配布

植木手入れ作業など、高所での作業時の安全確保のため安全ベルトを配布しました。

・対物事故防止の草刈刃「カルマー」の配布

ー石の飛ばない

草刈機用刃の提供

自動車への賠償事故が続いたことから草刈り時に、石が飛びづらい「カルマー」を草刈就業者全員

安全委員会だより

に配り使用してもらい事故減少に努めました。

平成29年度 傷害事故発生状況一覧

会員	性別	就業先	事故発生日時	事故場所	就業中／途上	傷害事故発生の状況及び原因			
						作業名	事故の型及び状況	傷害部位	症状
A	男性	個人	2017年6月26日	久留米	就業中	植木剪定	剪定作業中、蜂に刺された。	右手甲	蜂刺され
B	男性	郡山市	2017年9月21日	公園内	就業中	公園管理	除草中、スズメバチに刺された。	腕、肩 他	蜂刺され
C	女性	飲食店	2018年1月24日	駅前	途上	食器洗い	階段で転倒して角スコップに頭をぶつけた。	頸部	打撲 (血栓)
D	女性	工場	2018年2月10日	石塚	就業中	食品製造作業	足元にあった台車につまづき転倒した。	右足 すね部	骨折 (労災)

平成29年度 賠償事故発生状況一覧

会員	性別	就業先	事故発生日	事故場所	就業中 ／途上	賠償事故発生の状況及び原因			
						作業名	事故の型・状況	事故部位	事故内容
A	女性	企業	2017年5月16日	本町	途上	清掃	自転車が倒れ、車を傷つけた。	自動車のバンパー	4センチ程度の傷
B	男性	個人	2017年11月14日	富田町	就業	植木剪定	車のドアミラーに接触して破損させた。	車の右ドアミラー	破損
C	女性	組合	2018年3月29日	富久山町	就業	残土処分場管理業務	バックホーのバケットがトラック荷台に当った。	トラック荷台の格子部分	破損



港区シルバー人材センターのみな様

港区S.C.は東京の中心部にあり、非常に積極的に事業展開されているS.C.であり、また、女性会員が男性会員を上回っている珍しいセンターです。

視察は、事業開拓の取り組みや、派遣事業が中心でしたが、来訪した17名の方々から多くの質問が寄せら

研修・視察來訪

・(公社)

港区シルバー人材センター様

平成30年1月25日來訪



長井・西置賜地域シルバー人材センターのみな様

長井・西置賜地域S.C.は、山形県の緑豊かな地域にあり、会員が運営する販売所などに関心があることで、20名の方々が、当センター

れ、非常に充実した時間が過ぎました。逆に、港区S.C.からいろいろな事を教えられるものが大きい研修でした。

の憩いの広場の運営について視察に来所されました。

盛んに意見交換情報収集をされ、憩いの広場を見学され、より良い交流が図られました。

憩いの広場だより



「思い出のネクタイが：
リメイクして
素敵なポシェットに変身」

憩いの広場で受け付けています。
想い出のネクタイをお持ちください

80名2台のバスで出発です。
国見S.A.で休憩し、村田ジャン
クションから山形に入りました。



たわわに実ったサクランボ 佐藤錦

まず最初はさくらんぼ狩り、それも大泉逸郎果樹園とのこと。「よく来たない」などと「孫」の歌でも歌つてくれるのかな、などと期待しながら、朝食もそこそこにしてきたので、「さあ食べるぞ」と意気込んで到着を心待ちに。バスは寒河江から果樹園に向かい、全員がバスを降り徒步で向かった先は……場所が違うう……。何だコリヤ、とぶつぶつ言いつつ戻ったけれど、バスは果樹園になかなか着かない。こんなことつてあるのかな、などとみんな呆れ顔。



東沢バラ公園の中庭

2度3度と間違え、右往左往しながらバスはようやく果樹園到着。大泉逸郎はいなかつたけれど、まだ手付かずの佐藤錦などがたわわに色づいているハウスに案内され……必死に食べた。友達に聞かれ「30個くらいかな」などと答えたが、何の何のその2～3倍以上は食べたかも。おなかパンパン。山菜料理が食べられるかな、と少し不安。おなかを空かすためなのか、次は東沢のバラ園見学、今が盛りとあつて、それはそれは見事なこと、何万本もあるんだって。見学時間が足りないようなどと集合時間に遅れる人続出。



山菜料理「出羽屋」に会員勢ぞろい

なんと豪華、贅沢ではあるが、さくらんぼが胃を占領しており、なかなか箸が進まない。みんなもそうかなと周りを見渡してみると、結構みんな食べている。…すごい、私は

やつと出発し、そこから程近い酒造「六歌仙」を訪問。ここでは試飲をいいっぱいしたためか、すっかり酔いが廻り、それでも土産の酒購入。バスは山形道を西へ向かい、山菜料理で有名な西川町の「出羽屋」に到着。豪華な山菜料理が大座敷一面に並ぶ様は、それは見事。山菜料理に具沢山の山菜汁で地元の蕎麦をいだく。

かなり残つてしまつた。あーもつた
いない。



理事
土屋
竹次郎

理事に選任されて

○センター新役員

そうこうする内にバスは朝の迷い分が遅れたけれど、無事福祉センター到着。おなか一杯のサクランボ狩りでした。いろいろありがとうございました。秋の旅行がまた楽しみです。

う、
お休みタイム。

かなり残つてしまつた。あーもつた
帰りは94歳だという大女将の見送
りを受けて出羽屋を出発。

山形道を戻り「チエリーランド寒
河江」で休憩と買い物、またたんま
り買つてしまつた。荷物が増えるば
かりだが、これが旅の楽しみと自分
に言い聞かせながら、バスは新しく
出来た福島までの高速道を東へ向か
う。窓の外は風光明媚な風景ながら、
殆どのみなさん、お疲れなのでしょ

私は、平成13年に入会以来、配品仕分業務、骨董品販売補助業務、製粉業袋入業務、建屋管理業務等の多種業務を紹介して戴き、その結果として非常に得難い色々な経験をする事が出来ました。また多数の老若男女の方々との出合いがあり、人生にプラスとなる事が多々ありました。

さて、日本は人口減少による少子高齢化、A.I・ロボット化、その他各種要因が複合しており、労働状況は多種多様化しております。

そんな中、高齢者の集まりであるシルバー人材センターが、その存在意義を社会に示し、更に支持を得て行く必要性を感じております。

私は、今まで培つた経験、またシルバーでの就業体験を下に、諸先輩の手ほどきを受けながら、少しでもシルバーの発展に寄与して参る所存ですので、よろしくお願ひいたします。

新役員就任のご挨拶



理 事
長 峰 義 雄

まずは理事の任務の重要性を理解し、理事長始め諸先輩の皆様の御指導を賜り、意図に体し、理事の一員

として微力乍らその任務遂行に前進する覚悟です。

今般、加えて「安全・適正就業委員会」副委員長を拝命、第一は会員皆様の安全第一を掲げ、無事故を目指に重要課題に直面する訳であります。

ハットを教訓に、安全就業の確保及び継続する事は、自分だけでなく家族の幸せ！を再認識頂く事と、健康管理維持で明日への楽しみ満喫に。役員・委員として御協力出来ればと考へております。どうぞよろしく。

理事就任にあたつて



理 事
藤 澤 務

この度の定時総会におきまして理事に選任させて頂きました藤澤務と申します。どうぞ宜しくお願ひ致します。

大変光栄に思つておりますと共に身が引き締る思いであります。新理事として一言ご挨拶をさせて頂きます。

今、我が国は急激に少子高齢化へと向つており、働きたい、と考えている高齢者は年々多くなってきてお

ります。高齢者が社会に戻り働く事により、生きがいを持つと共に社会貢献に役立つものと思つております。

私、微力ではありますが会員の皆様と共に、この郡山市シルバー人材センターを少しでも発展させていただきます。簡単ではありますが新理事としての挨拶とさせて頂きます。

新しい事への挑戦



監 事
渡 辺 貞 子

以前テレビを買い換えたのですがリモコン操作に慣れず、いまだに録画予約はできません。家電に限らず新しい事を覚え慣れるのが苦手のようです。

そんな私に家族から、便利だからとスマホを預けられ一年が過ぎましたが中々大変です。使い方も教えてもらった時はできるのですが数日経つと忘れてしまいます。

それでも諦めずこれからも色んな事を何度間違えながらもゆっくり進んで行きたいと思います。

識し、精一杯新しい事にもどんどん取り組んで参りたいと考えています。

○共助会新役員 老いの生きざま



幹 事
宮 下 イシ子

過ぎし日、自分の夢に向つて大きい会社組織にはまり、自分知らず、自分の方程式もとけず、大きな山に登りころげ落ち、ふり出しに戻り、一歩一歩右往左往と長いじやり道、べんり道、年令相応になり、立ち止り自分で解体して、これで良かつたか？この考えは、まちがいか？人をキズつけて何げなく話しているのを見たが、理解が出来ない事もある。「自分を知れ」といいたい！

一つの屋根の下で二～三人の兄弟で巣立つて一人一人個性が出来てくる。自分の子供を見て考えさせられる事もある。私の子供の育て方が違ったか考えさせられる事もある最後の迷路。自分を分解して右往左往して小さな山からこつこつと脳と足をきたえて百才時代に入った今、シルバー役員として皆さんと共に挑戦して行くべし！

役員なつての抱負



幹事
増子正恵

私はこの度、共助会の監事、更に安全・適正就業委員とご指名を頂きます。

責任重大な事でありどぎまぎしています。選任・委嘱に沿うよう一生懸命頑張ります。

共助会では、皆様が心に残る思い出を企画し、安全・適正就業では、センターでの事故ゼロを目指に、また少しでも多くの仕事が舞い込み、多くの会員が均等に就業できて適正就業となる様努力して、皆様と共にいろいろ考えながら邁進したいと考えております。私自身も現在公園、会社、個人宅など除草関係の仕事など毎日忙しく走り廻っている現状です。これからもお客様と会員皆様の安全・安心を第一に、胸に刻んで参ります。

皆さんに寄り添つて



幹事
長尾京子

生涯現役で活躍するには健康でな

ければならないと思います。

会員の皆さんの中にはいろいろな技能を持っている方が多くおられるので、毎月時間を作り話が聞けたならないでしようか。仕事が入っているとなかなか時間がとれなくて無理の方もいると思います。

三月に事務局や方部長の佐藤榮子さんの御協力により班会議を開催することができました。会員よりシルバーセンターへの要望や意見、又「夜遅くの仕事をしているがきついので辞めたい」との話に、事務局担当者より「回数を減らし無理をしないように」とのアドバイスがありました。一人で3ヶ所をかけもちしている方もいたり、と、

参加者は少なかつたけれど、いろんな話が聞かれて、有意義な班会議になりました。これからも、そのような事例を踏まえ、幹事役に活かして参りたいと考えています。

幹事に選ばれて



幹事
佐久間禮子

私は先の震災後すぐに会員となり、サービスや生活支援などの仕事

に携わりながら、共助会の行事は積極的に参加させていただきました。

こんな事をしたい。こんなところに行きたい、などいつも考えながら楽しく参加して参りました。

今度はその思いを少しでも会に反映させて、会員の皆様と楽しく参加して行きたいと考えております。

役員就任に当たつて



幹事
小西洋子

これから暑い夏に向け、仲間と一緒に

健康に気配りし、楽しく仕事が出来る様に頑張りたいと思います。

そして会員の皆さんとの旅行など、楽しくなるよう頑張って参ります。

シルバーの会員になつて



幹事
原富紀夫

この度、新役員になりました原富紀夫（はらときお）です。よろしくお願いいたします。

集い、同好会活動など発案し、尽力して参ります。



幹事
堀田春子

入会して三年半ほどですが、シルバーの仕事でパン製造（手作り）の仕事を続けています。

それまで永く勤めたメーカーのサービス会社とは勝手が違い、不安がありました。誰でも初めは「新人」、わからない事は何度も聞く気持でした。幸い皆さん快く教えて下さり、その事も嬉しい毎日でした。

私が思うには、年齢に関係なく、ひとりひとり皆違つていい、違つてあたりまえ、大切な時間を仕事や旅行でいろいろな人達と過すのは楽しい事です。

とくに近くの外出、旅行であつても普段は気にしていない空や雲の形も新鮮なのはどうしてでしょうか。不思議です。

そんな気持を皆さんと共有できるよう、役員としてやつて行こうと思っています。

役員になつて



監事

横山 洋子

シルバー人材センターに入会して八年になります。もともと人と話をするのが上手な方ではないのですが、何にでもチャレンジして見よう

と思い色々な仕事をいただき、又会員の方々、仕事先の方々など多くの人と出会い、色々な経験や勉強をさせていただきました。

今回、役員として今までの経験が少しでも皆様の役に立てればとの思いで、他の役員の方々とも協力し合い、楽しみながら活動していくたいと思います。

NHKスペシャル 「縮小する日本の衝撃 現世代3、500万人減」

日本とシルバーの近未来図 から見えて来る

去る5月20日にNHKスペシャルが放映され、シルバーの普及啓発とともにシニアの役割（国との折衝）と抛点シルバーの役割が重要になるのではないだろうか。（国等公共団体との関係の重要性）

今後どのような解決をされるのかは私ども拠点の取り組み方にあるのではないか。ただ、間もなく人口構成の分布形が「棺桶型の中に突入する」という言葉と、現に「岡山の美作」の取り組む姿勢、並びに桐生市在の労働現場における歪と将来の日本の姿が映し出されたものでした。「80才代まで働く時代到来、頼みの網は外国人!？」

この放送について視聴した感想の一端を書き記します。

- ・シルバー人材センターの役割と事業展開の分析になつたのか？
- ・シルバー人材センターの宣伝活動となつたのか？
- ・シルバー人材センター全ての職種

地区班役員の変更について

(理事 藍原 八郎)

◆短歌
一端を書き記します。

こつそり行くは屋形船
お染久松 切ない恋に

会員 志賀 和枝

◎四季の句
・私の間 青葉若葉の 風通す
・香り立つ 里の風物 梅を干す

会員の広場

会員 田辺ひろ子

地区班方部長・副方部長名簿

方部名	役職名	氏名
中央東方部	方部長	佐藤 菜子
	副方部長	宮下 イシ子
中央西方部	方部長	渡辺 洋子
	副方部長	長峯 義雄
北方部	方部長	藍原 八郎
	副方部長	藤澤 務
西方部	方部長	草野 邦子
	副方部長	行秀夫
南方部	方部長	橋眞紀
	副方部長	木本ミキ子
東方部	方部長	橋吉子
	副方部長	土屋次郎

平成30年度定時総会における役員の変更に伴い、地域班の役員（方部長、副方部長）が次の通り変更となりましたのでお知らせします。

に安全上のリスクが提示された各種団体の交流から、宣伝の機会を設けることが出来ないか

- ・郡山市SC、でも、男性会員による福祉関係の就業分野への検討がなされても良いのではないか
- ・内容はわが国の現在の、有りのままの姿がリアルに映像化されており、さらにシミュレーションで将来を想像したとき、全シ協の役割（国との折衝）と抛点シルバーの役割が重要になるのではないだろうか。（国等公共団体との関係の重要性）

事務局だより

年会費納入について

平成30年度会費納入がまだお済でない方は、至急納入下さるようお願ひ致します。

- 正会員会費…年額2,500円
- 特別会員会費額…
- 年額1,500円
- 賛助会員会費額…
- 年額1,000円

※同時に常時募集中

- 除草・植木手入れ就業者大募集
- 筆耕就業者大募集

就業者の募集

・郡山市庁舎駐車場

(郡山市朝日)

仕事内容…駐車場管理、巡回等

時間…8:30～17:15(4H)

募集人員…1名

ローテーション就業

就業開始日…10月から

募集期間…8月27日まで

◇入会の要件

- 郡山市に居住し、当年度中に60歳以上になる方
- 健康で働く意欲のある方

・郡山総合体育館

(郡山市豊田町)

仕事内容…管理補助業務（予約、窓口受付補助、施設監視、用具の貸し出し、

こういうお便りを頂くと嬉しいですね。仕事をして、感謝される。素晴らしいですね。これからも頑張っていきましょう。

時 間…8:30～17:15(8H)
月12日程度
休 日…月曜日、年末年始
募集人員…1名

◇開催日時

毎月10日、午前9時開始（1回
10日が土曜、日曜、祝日の時は翌日の同時刻に開催します。）

開催、遅れると参加出来ません
10日が土曜、日曜、祝日の時は翌日の同時刻に開催します。

先日、お客様から、嬉しい心温まるお便りが事務局に届きましたので、ご紹介いたします。

お客様から寄せられたお便り

『光豊かに深緑益々濃く大変良い陽気になりました。
過日貴シルバー人材センターに除草作業をお願いしましたところ、3人の作業員をご派遣くださいまして、私宅の庭隅々まで、休憩休息もあまりとらないように見受けられ、表庭から裏庭の隅々まで、よくぞと思うほどの除草、取り散らかしていた用具等も整理整頓までして頂き、感謝しております。
庭も見事に一新。今毎日の水遣りに隅々までの除草、整美にほんとうに感謝しております。
有難うございました。』

※新会員の紹介には「新入会員紹介用紙」を使用してください。

◇開催場所
郡山市総合福祉センター
視聴覚室（3階）

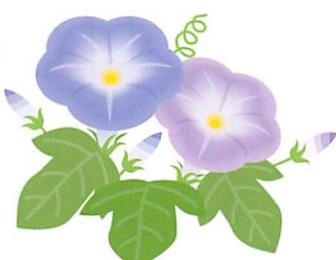
◇持参するもの

- 本人が確認できるもの
(運転免許証、健康保険証など)

※複数の新会員を紹介されその方が入会された場合は、今年度の総会同様、毎年定時総会の席上、表彰させて頂きます。（記念品あり）

※新会員の紹介には「新入会員紹介用紙」を使用してください。

ほんとうに有難く、感謝 感謝の毎日です。



個人情報記載文書の FAX送信禁止について



会員の個人情報が 変わった方は届出を

号等)の記載が有る「受注票、就業報告書、個人情報記載があるゴミ処分依頼書等」についてはFAX送信を禁止します。これらについての提出は「持参」してください。(誤送信による個人情報漏洩が発生しており、責任問題に発展する事例が生じているため)

事務局職員の紹介

昇進

平成30年4月1日付

・業務課長補佐 藤尾牧子
・業務係長 遠藤秀之
・総務係長 六角ルミ

採用
平成30年6月25日付

・職員 菊地美耶子



共助会旅行の写真が 出来ています

一日も早く会員皆様方のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

会員各位の住所、電話番号など、特に配分金の振込先口座の変更などがあつた方は、早急に事務局までお届け願います。
(振込日に振り込めない、などの事態が生じています。)

初夏の共助会旅行(山形)の事務局撮影による写真が出来ており、公開いたします。

- ・7月25日～8月3日の間
- ・展示場所…事務所脇
- ※希望者には、後日写真を贈呈いたします。



(平成29年12月～30年7月)

舞木安積町	大橋友千代子
片平山麓	宗像亘正
富久山町	須藤康行
日和田町	佐藤善次
成田町	ステイブンス包子
富田町	松本尚昭
開成	滝田勝治
	宗像富雄
	田原峯子
	神田隆子
	豊田峰子

計報

編集後記

西日本地方の豪雨災害の報に接しながら編集しております。大災害を目の当たりにしながら、なんと被害の凄まじいことに驚かされます。異常気象と、大自然の残酷さの為せる業なのでしょうか。

東日本大震災では東北地方はもとより、郡山市でも全国の皆様方の温かい励ましとお力添えにどれほど力づけられたことでしょう。

今回、災害に遭われ、最悪亡くなられた数多くの方々はさぞ苦しく無念だったことでしょう。お悔やみ申し上げるとともに胸が痛みます。

生活も含めこれから立ち直るのに何ほど大変なことでしょう。少しでも西日本の方々のお力になりたいと思っております。

会員の皆様も、酷暑が続きます。熱中症や蜂刺され、事故・怪我などには充分気をつけて下さるよう願っております。

広報編集委員会

佐藤榮子
広報委員一同